

2018年10月3日

小児科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「小児神経疾患における臨床像把握のための 既存情報を用いた研究」への協力をお願い

小児科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

【研究の対象】平成20年8月から平成30年7月までに当科において、小児期発症の神経疾患で通院または入院した方

【研究期間】倫理審査委員会承認日～2023年3月31日

【研究目的・方法】

小児期に発症する神経の病気には、先天異常症候群、先天代謝異常症、神経変性疾患、新経筋疾患、てんかん、発達障害などたくさんあります。これらの疾患の中には患者さんが少なく珍しいため、診断が難しいことがあります。そのため必要な治療が遅れることがあります。小児期の発症する神経の病気をもつ患者さんの病態、自然歴などを把握することは診断と治療を進めるうえで重要であると考えています。本研究では、小児期に発症する神経の病気を持つ患者さんの自然歴、臨床的特徴、治療効果について後方視的に検討することで、病態の解明、診断能の向上、治療法の改善を目的としています。

【研究に用いる試料・情報の種類】

診療情報等：診断名、年齢、性別、既往歴、家族歴、臨床情報、治療内容、検査結果、画像結果、脳波結果、予後、特記事項

【研究への参加辞退をご希望の場合】

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

【研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反】

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

【連絡先】

岐阜大学医学部附属病院 小児科

電話番号 058-230-6386

氏名：久保田一生

研究責任者 岐阜大学医学部附属病院 小児科 氏名：久保田一生